

## 和田充夫博士記念号の発行に際して

和田充夫教授は、慶應義塾大学大学院経営管理研究科において長年にわたって研究・教育に携わってこられ、2006年4月に関西学院大学商学部の教授として迎えられました。商学部の専任教員組織のさらなる充実、発展を期待されてのご就任でした。爾来7年の間、商学部および商学研究科の研究、教育、後進の育成に多大な貢献をされてこられました。

和田教授は、1967年に慶應義塾大学経済学部をご卒業になり、1972年6月には Graduate School of Business Administration, Michigan State University において Master of Business Administration (MBA) の学位を取得され、また1977年3月には Graduate School of Business Administration, The Pennsylvania State University において Doctor of Philosophy (Ph. D.) の学位を取得されておられます。

その後、1977年10月に慶應義塾大学ビジネス・スクールの専任講師に就任され、1978年4月には慶應義塾大学大学院経営管理研究科の専任講師、1979年4月には助教授、1988年4月には教授に就任されておられます。

和田教授のご専門は、マーケティングであり、特にブランドのご研究を深めてこられました。マーケティングの重要な概念である「ブランド・ロイヤルティ」についてそれまでほとんど研究成果がないなかで、先駆的なご研究として1984年に『ブランド・ロイヤルティ

・マネジメント』を出版され、日本商業学会賞奨励賞と慶應義塾賞を受賞されておられます。著作目録に示されているように、数多くのご研究は学界において高く評価されています。

また和田教授は、日本広告学会理事、日本商業学会理事、日本消費者行動研究学会会長、日本学会会議会員等、学会および社会活動の要職を歴任され、学界の発展に積極的に関わってこられました。

和田教授のご退職にあたり、商学部ならびに商学研究科の教育、研究、行政に対する多大のご貢献に衷心より感謝の意を表し、ここに『商学論究』の記念号を刊行できますことは大きな喜びであります。先生の今後のますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

なお、この記念号の刊行に際してご執筆いただいた先生方、また編集に携わっていただいた商学論究編集委員会の先生方に厚く御礼を申し上げる次第です。

2013年3月

商学部長 海道ノブチカ